

### 練習や試合の行き帰り

今週の水曜練習で体育館脇に置いてある自転車を見たらヘルメットの無い自転車が何台もありました。練習終了後子どもたちに伝えました。

「ヘルメットをかぶらずに自転車に乗ってくる子は南をやめてもらいたい。それから、練習や試合の行き帰りに買い食いをする子がいるようだけど、そういう子もやめてほしい。」

と言いました。

交差点で信号待ちをしているだけで命を奪われる昨今です。朝の登校指導を交差点でしているとき、赤信号を無視して交差点につっこんでくる車を矢上は何度も見えています。無謀運転をする車は少なくありません。毎日事故が起きています。大切な命を守るために自転車に乗るときはヘルメットを必ず着用させてください。

赤いユニホームを着た子がコンビニの前に座り、カップ麺をすすっていたという報告もあります。南がマイ

09・6・6 (土)  
南NEWS NO 8

ナスの評価をさせていただきます。とても残念です。

### 春季カップ戦 4年生 4月26日(日) 八石下G

4年生にとっては春季カップ2日目です。4月12日の第一戦は敗れていますが、勝ち上がりの可能性を残し2試合戦いました。

・本日のチームのめあて：**自分たちのセットプレーでは相手よりも先にボールに触り、自分たちのボールにしよう！**



### 南八王子0-1なかのブラック 前半0-1

先発、()内は交代 12人参加。

GK 牛窪君 DF 井上君、中野君、小沢君、坪君 MF 高橋君、坂上君(白井君)、矢久保君、三浦君 FW 能登君、白井君(小見君)

前半FW白井君がキックオフからドリブルで相手を抜いていきます。顔を上げていて良いドリブルでした。坂上君も積極的にアプローチに行きます。こういう良いプレーが開始直後に出るとチームも良いリズムに乗れます。2分CKからMF矢久保君がシュート。3分CKからMF三浦君が拾い、DF小沢君からの声に応じてボールを落とし小沢君のシュート。攻め込んでいましたが、5分相手ゴールキーパーの高いパントキックを南DFがヘッド。そのボールが後ろにそれてもう一人のDFが処理しているところを相手FWに奪われ、果敢に飛び出したGKもかわされて無人のゴールにシュートを打ち込まれてしまいます。前半終了間際にFW能登君、矢久保君、MF高橋君のシュートがありましたが、無得点で0-1のまま終了。

後半点を奪いに攻め続けます。2分DF坪君から小沢君へつなぎ、小沢君右サイドをドリブルからクロスを上げ三浦君のシュート。小沢君は足の裏とキックモーションを巧みに使い、ほとんど相手に取られることのない(触らせない!)見事なドリブルを何度も見せました。4分にはFW小見君がコース取りの良いドリブル突破から相手ゴール前まで侵入するチャンスを作ります。前半と同じ5分に相手縦パスからスピードのあるFWが抜け出しGKと1対1の大ピンチ。しかし、ここは守護神GK牛窪君がタイミングを計りながら鋭く前に出てシュートコースを狭めて体で防ぎました。相手のシュートは失点シーンとこの1本。その他FWめがけて送られてくる縦パスはDF陣が前でカットし、心配な場面はほとんどありませんでした。特にDF中野君は読みの良い守備でボールを奪取し、そのまま二人三人とかわしハーフラインの先までドリブルしていくプレーを何度も見せました。残り時間が少なくなってもあきらめず、小沢君がペナルティエリア外中央でDFを右へかわしシュート。GKにはじかれコーナーに。そのCKからDF井上君がシュートしますがゴールならずそのまま終了。0-1で敗れました。

試合経過のようにいっぱい良いところがあり、応援のお母さんからも「何で負けたかわから

ない!？」との声も上がっていました。ボールポゼッション 8:2 くらいの割合だったのではないかと思います。相手への寄せが早くボールをすぐ奪うことができ、奪ったボールをドリブルで抜きにかかると。負けはしたけど良いゲームでした。

### 南八王子3-1西八王子SC 前半3-0

先発、()内は交代 12人参加。

GK 牛窪君(中野君) DF 井上君(牛窪君)、中野君(井上君)、三浦君、矢久保君 MF 小沢君、坂上君(白井君)、坪君、高橋君 FW 能登君(坂上君)、小見君

この試合良いゲームをするだけでなく、ぜひ勝ちたいとみんなで思っていました。コーチからはシュートの意識を強く持って、点を取ろうと話しました。結果、前の試合とシュート数はそれほど変わらなくともシュートの意識を待つことで良い体勢で放ったシュートが多く、しっかりと得点に結びつきました。

前半開始直後、MF高橋君が20mロングシュートを決めます。GKも動けないきれいな弾道のシュートがサイドネットに吸い込まれていきました。先制1-0。4分DF中野君が相手ボールをカットしそのままスピードあるドリブルで右サイドラインを30m以上駆け上がり。いいリズムでしたが、そのリズムが相手にも行くのがサッカーですね。前の試合同様5分にピンチがありました。左サイドから相手選手の上げたクロスは早くて高い危険なボール。しかし、中央にしっかりとポジションを取っていた中野君がAクラスの選手のような(相田コーチ談)見事なヘディングではね返し事なきを得ます。するとその直後の6分にはFW小見君がハーフライン辺りからボールを持つとそのままぐんぐん加速して相手DFを一人二人と置き去りにします。独走となり、最後はGKの脇を冷静に流し込む圧巻のゴールで2-0とします。さらに攻勢は続き、大活躍のMF小沢君が連続シュート。10分のミドルシュートが決まり3-0とし、前半終了しました。

ハーフタイムには選手たちから、追加点を取ろうと声が上がりました。いい雰囲気の後半に入りました。1分このところ良い動きをコンスタントにみせる能登君が早速シュート。3分小沢君から右サイドで開いたMF坪君に横パス。坪君がアーリークロスを入れ高橋君がダイレクトシュートしましたが、これは枠にいきませんでした。5分には小沢君この試合3本目のシュート。シュートまでいきますが、ゴールに結びつきません。すると逆に6分相手FKから失点し3-1と追い上げられます。その後坪君の相手ゴール正面のFKなどチャンスはありましたが、追加点は入りませんでした。このまま終了かと思っていた15分CKを得ます。小沢君の入れたボールを三浦君が力強くゴールに蹴り込みました。待望の追加点!と喜びましたが、シュート直前に終了の合図があったとのこと、ゴールは認められませんでした。認められなかつ

たことは残念ですが、出し手受け手のコミュニケーションの取れたナイズプレーでした(さすが山田小コンビ!?)。試合は3-1で見事勝利して終了しました。

試合経過の中では触れる機会がありませんでしたが、チームのめあて「自分たちのセットプレーでは相手よりも先にボールに触り、自分たちのボールにしよう!」は達成率60から70%位(少しおまけ)でしたね。試合のなかで最も多いスローイングのボールはもっともっと自分たちのボールにできるように考え工夫しましょう。

春季カップは1勝2敗でグループ4チーム中3位となり勝ち上がることはできませんでした。しかし4年生のうち頼りになる仲間6人が5年生チームに参加したため、試合は3試合とも12人でのぞみました。ぎりぎりの人数でしたが、全員がたくさん時間試合に出てGAMBAりました。

これまでの試合以上に一人一人から「自分がやる!」という気持ちが随所に見られて大変良い大会になったと感想を持っています。

by Bクラスの加藤コーチ

